

Ⅲ 千葉県地域グリーンニューディール基金事業の推進

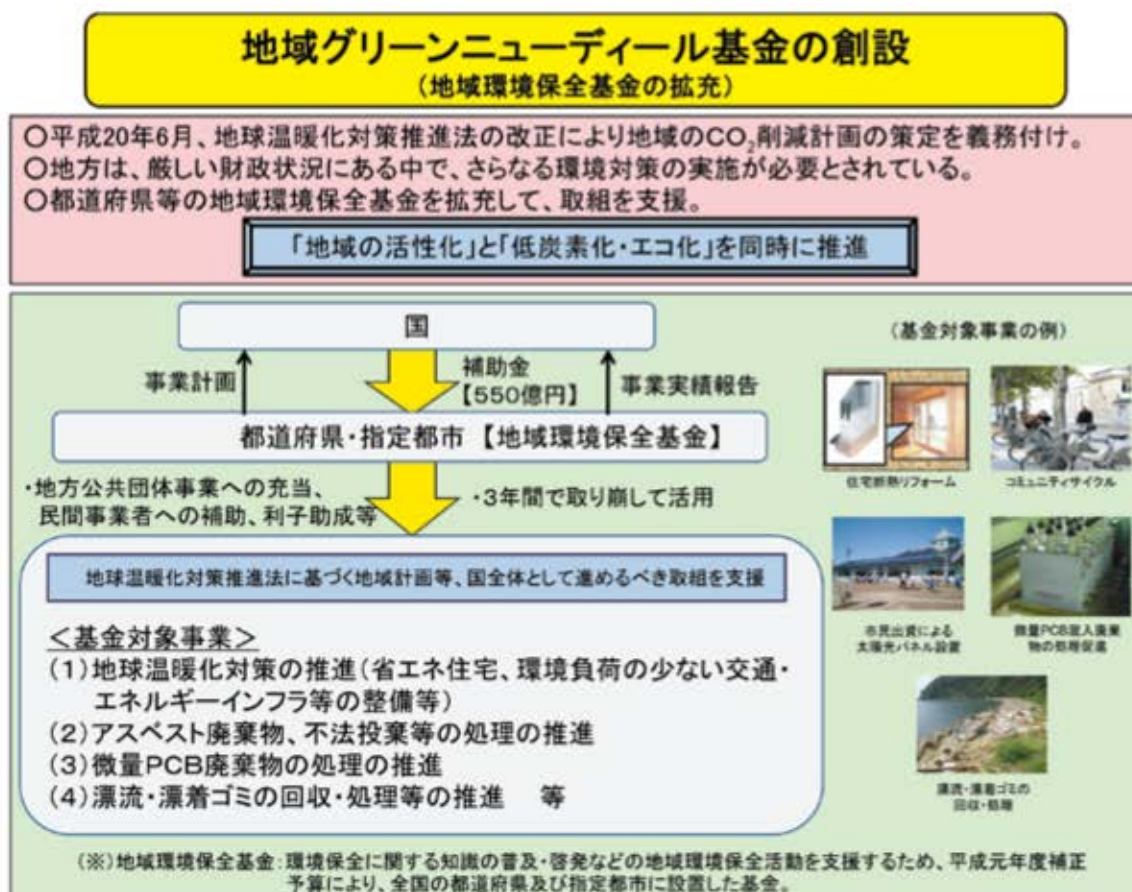
1 千葉県地域グリーンニューディール基金の概要

千葉県では、21年12月、地球温暖化問題等の喫緊の環境問題を解決するために必要な事業を実施するため、環境省からの補助金を受け、「千葉県地域グリーンニューディール基金」を造成しました。

この基金の目的は、①地球温暖化対策の推進、②アスベスト廃棄物や不法投棄等の監視、③微量PCB廃棄物の処理の推進、④漂流・漂着ゴミの回収・処理の推進等、様々な環境分野における地域の取組を支援し、当面の雇用の創出と中長期的に持続可能な地域経済社会を構築することです。

千葉県では、庁内関係課や県内市町村に事業募集を行い、事業計画（32事業）を取りまとめ、環境省へ提出した結果、8億6,563万7千円の補助金が交付され、これを原資に基金を造成しました。

この基金は、21年度から23年度の3年間限定で設置するもので、この間に基金を取り崩して、各事業を実施しています。



地域グリーンニューディール基金の概要 出典：環境省ホームページ

2 各基金事業の実施状況

(1) 県有施設省エネ改修等事業

ア 省エネルギー診断 (21年度)

22年度に省エネ改修を実施する下記2施設について、改修に先立ち、LED照明や太陽光発電設備など、省エネルギーや新エネルギー設備の導入に向けた調査を行い、どのような改修内容が効果的であるか判断するための基礎資料を得ることを目的として、専門業者への委託により実施しました。

○ 対象機関

- ・幕張メッセ (千葉市美浜区中瀬2-1)
- ・現代産業科学館 (市川市鬼高1-1-3)

○ 診断結果

エネルギー使用量等の実績データや電気設備・空調設備などの運転状況をもとに診断を行い、施設ごとに、①運転管理等の改善、②投資によって実現可能な改善、③大規模更新の際に実現可能な改善の3つの視点ごとに具体的な改善策が示されました。一例として、①自動販売機等の不要な照明の消灯、②施設の照明のLED照明など省エネ型照明への更新、③変圧器の統合・更新が提案されました。

イ 改修工事の実施 (22年度)

○ 幕張メッセ

幕張メッセにおいては、①CO₂削減効果の高い設備であり、②来場者への啓発効果の高い箇所をポイントに検討を行った結果、国際展示場1～8ホール外周の48灯及び正面広場の8灯の合計56灯の街路灯について、従来の水銀灯照明からLED照明への更新を行いました。

今回の設備更新により、従来に比べ年間12.8トンのCO₂を削減できるものと試算しています。



省エネ診断



幕張メッセ正面広場LED照明

○ 現代産業科学館

現代産業科学館では、エントランスホール等の照明のLED照明化及び太陽光発電装置（60kw）の設置を行いました。

省エネ設備の効果は、LED照明については、従来に比べ年間11.3トン、太陽光発電装置については年間23.9トンのCO₂をそれぞれ削減できるものと試算しています。

また、太陽光発電装置については、装置の仕組みや現在の発電量などを表示するモニターを、来館者入口近くに設置し、PRにも努めています。



現代産業科学館 LED照明



現代産業科学館 太陽光発電装置

(2) 市町村施設省エネ改修等事業

21年度は、8市町村において、庁舎照明や防犯灯のLED照明への改修や、22年度に省エネ改修を行うための実施設計などの事業を実施しました。

事業の効果としては、年間のCO₂削減効果47.8トン、雇用効果6.2人の実績がありました。

＜21年度の実施結果＞

自治体名	事業名	事業内容	CO2削減効果 (t/年)	雇用効果 (人/年)
茂原市	茂原市役所庁舎省エネ改修事業	照明設備の高効率化(LED化)	5.8	0.7
勝浦市	千葉県勝浦市役所庁舎省エネ改修事業	省エネ用蛍光灯への改修、遮光省エネフィルム貼り付け	26.8	1.5
市原市	市原市水道施設省エネ改修事業	実施設計業務(太陽光発電装置、屋外灯のLED化)	0	0.1
流山市	流山市役所新第2庁舎太陽光発電・LED導入事業	LED照明設備の設置	1.8	0.6
香取市	香取市省エネルギー型照明交換整備事業	小中学校通学路沿線の防犯灯のLED型への切り替え	6.7	0.7
山武市	山武市役所成東庁舎省エネ改修事業	実施設計業務(太陽光発電設置)	0	0.1
多古町	多古町役場庁舎省エネ改修事業	実施設計業務(太陽光発電装置、省エネ冷暖房設備の設置)	0	0.6
睦沢町	防犯灯が明るくなった！事業	文教エリアを中心に防犯灯をLEDに交換	6.7	1.9
		合計	47.8	6.2

22年度は、21市町村において、庁舎等への太陽光発電設備の設置、空調設備の省エネ改修、防犯灯のLED照明への改修などの事業を実施しました。

事業の効果としては、年間のCO₂削減効果318.1トン、雇用効果59.8人の実績がありました。

<22年度の実施結果>

自治体名	事業名	事業内容	CO2削減効果 (t/年)	雇用効果 (人/年)
松戸市	松戸市総合福祉会館省エネ改修事業	松戸市総合福祉会館において誘導灯及びダウンライトの高効率化を図るとともに太陽光発電設備を設置した	12.9	2.0
野田市	野田市役所庁舎省エネ改修事業	市庁舎において照明のLED照明器具への改修及び遮光断熱フィルムの貼付を実施した	11.8	1.5
茂原市	茂原市役所庁舎省エネ改修事業	市庁舎において太陽光発電設備を導入した	9.6	2.2
東金市	東金市保健福祉センター省エネ改修事業	東金市保健福祉センターにおいて太陽光発電装置の導入及びLED蛍光灯等を設置した	8.1	1.8
習志野市	習志野市役所庁舎省エネ改修事業	市庁舎において太陽光発電システムの導入及び執務室内の照明を交換した(蛍光灯から環境配慮型照明)	12.8	2.1
市原市	市原市水道施設省エネ改修事業	新井浄水場において太陽光発電設備の設置及び屋外灯の一部をLED照明に変更した	6.7	1.9
流山市	流山市役所新第2庁舎太陽光発電・LED導入事業	新第2庁舎において太陽光発電設備を設置した	5.6	2.0
我孫子市	我孫子市生涯学習センター地球温暖化対策事業	我孫子市生涯学習センター「アビスタ」においてLED照明設備の設置及び太陽光発電設置設計を実施した	4.3	0.8
鴨川市	天津小湊支所省エネ改修事業	天津小湊支所において省エネ冷暖房設備の設置及びLED照明等への改修を実施した	37.9	3.4
君津市	君津市公共施設省エネ・グリーン化推進事業	北子安地区、坂田地区、中野地区の一部の防犯灯を省エネ器具に改修した	10.4	2.0
浦安市	浦安市総合福祉センター省エネ改修事業	浦安市総合福祉センターにおいて吸収式冷温水機の高効率型への更新及びボイラーをマルチ温水器へ更新した	20.9	10.0
四街道市	四街道市風力発電設置・庁舎照明改修事業	市庁舎屋上への小規模風力発電装置の設置及び庁舎内への省電力照明の導入を実施した	7.1	1.0
富里市	富里市役所庁舎省エネ改修事業	市庁舎において23年度に設置する予定の太陽光発電装置の設置設計を実施した	0.0	0.2
匝瑳市	匝瑳市地域防犯灯グリーン化推進事業	市内の防犯灯をLEDタイプ防犯灯へ切り替えた	36.3	2
香取市	香取市省エネルギー型照明交換整備事業	小中学校通学路沿線の防犯灯をLED型へ切り替えた	5.5	0.6
山武市	山武市役所成東庁舎省エネ改修事業	成東庁舎において太陽光発電設備を設置した	4	1.1
いすみ市	夷隅地域統合保育所省エネ化事業	総合保育所において窓の二重サッシ化及びLED照明設備の設置等を行なった	8	1.5
多古町	多古町役場庁舎省エネ改修事業	役場庁舎において太陽光発電装置の設置及び省エネ冷暖房設備の設置を行なった	60.5	16.2
東庄町	東庄町公民館省エネ改修事業	東庄町公民館において太陽光発電装置の導入及び窓の二重サッシ化を図った	6.59	2.2
大網白里町	大網白里町本庁舎及び公共施設省電力照明導入事業	大網白里町本庁舎他公共施設に省電力照明を導入した	14.4	1.4
長生村	長生村総合福祉センター省エネ改修事業	長生村総合福祉センターにおいて省エネ性の高いエアコンの設置及び窓の二重サッシ化を図った	34.6	3.9
	合計		318.1	59.8

23年度は、基金造成当初から予定していた7事業に加えて、これまでに実施した事業の執行残額を有効に活用し、新たに実施することとした8事業を加え、合計15事業を実施しているところです。

<23 年度の実施予定>

自治体名	事業名	事業内容
市川市	市川市 北部地区 消防施設整備事業	北部地区消防施設において、太陽光発電設備の設置及び屋上への高反射塗装を実施する
船橋市	船橋市法典公民館省エネ対策事業	法典公民館に太陽光発電設備の設置及び窓の複層ガラス・二重サッシの導入を実施する
我孫子市	我孫子市生涯学習センター地球温暖化対策事業	我孫子市生涯学習センター「アビスタ」において、太陽光発電装置を設置する
富里市	富里市役所庁舎省エネ改修事業	市役所庁舎において、太陽光発電設備の設置及び環境配慮型照明設備への改修を実施する
南房総市	南房総市三芳支所省エネ改修事業	南房総市三芳支所において太陽光発電パネルの設置及び遮熱フィルムの貼付を実施する
香取市	香取市省エネルギー型照明交換整備事業	小中学校通学路沿線に設置されている市所有防犯灯をLED型へ改修する
山武市	山武市役所成東庁舎省エネ改修事業	山武市役所成東庁舎においてLED照明への改修を実施する
佐倉市	佐倉市立志津保育園省エネ化改修事業	佐倉市立志津保育園において高効率タイプの空調設備及びLED照明への改修を実施する
一宮町	一宮町防犯灯省エネ改修事業	町内の農業集落地及び通学路の防犯灯をLED照明に改修する
御宿町	御宿町防犯灯省エネ改修事業	町内の防犯灯をLED照明に改修する
館山市	館山市中央地区学習等供用施設省エネ改修事業	中央地区学習等供用施設(菜の花ホール)において高効率の冷暖房設備及びLED等照明へ改修する
神崎町	神崎町役場庁舎省エネ・新エネ改修事業	役場庁舎において、太陽光発電設備及び設置環境配慮型照明設備への改修を実施する
酒々井町	酒々井町防犯灯LED照明切替事業	町内の防犯灯をLED照明に改修する
八街市	八街市防犯灯LED化更新事業	市内の4小学校区に設置している防犯灯をLED型に改修する
白子町	白子町役場庁舎省エネ改修事業	町役場庁舎1階、2階及び3階の照明のLED化及び窓に断熱フィルムを貼付する

(3) 中小企業者省エネ改修等補助事業

窓の断熱性を高めることにより、温室効果ガスの削減を図ることができる複層ガラス等の断熱窓及び省エネルギー・省資源という特性を持つLED照明の中小事業者への普及を図るとともに、事業者における自主的な地球温暖化対策の取組を促進するため、補助事業を実施しました。

22年度は、20事業者に合計29,728千円の補助金を交付しました。導入した断熱窓は合計162.8㎡、導入したCO₂照明は1,733基でした。事業の効果として、1年あたりCO₂削減効果279.08トン、雇用効果9.1人の実績がありました。

23年度は、東日本大震災に伴う東京電力管内での電力供給不足に加え、再生可能エネルギーの導入の必要性が高まっていることから、補助対象設備にLED照明以外の高効率照明や太陽光発電システムなどを追加しました。23年12月19日現在、45事業者で事業を実施しているところです。



LED照明



太陽光発電システムの導入

(4) 千葉県微量PCB廃棄物把握支援事業

千葉県内における微量のポリ塩化ビフェニル（以下、PCB）で汚染された電気機器等の把握を促進するため、事業者が、PCBが混入している可能性のある廃電気機器等を使用・保管している場合、含有の有無を調査するための分析費用を補助しました。

補助対象は、千葉県（千葉市を除く）の区域内に存する事業場で使用若しくは保管されている電気機器で高圧トランス（柱上トランスを除く）、高圧コンデンサ、遮断機、開閉器、リアクトル、整流器のうち、意図的にPCBを使用していない電気機器であって、0.5mg/kg 超のPCBに汚染された絶縁油を含む可能性があるが、メーカー等に問い合わせても不明であったものとししました。

対象経費及び補助金額は、分析費用・試料の採取及び運搬に要する費用（消費税を除く）の2分の1として、分析費用は、1検体につき10,750円、試料採取費は、1保有事業場につき11,000円を限度とししました。

22年度は、27事業場で合計87台の機器について補助金を交付し、使用中又は保管中のトランス等の電気機器について、PCBで汚染された絶縁油が含まれていないか把握が行われました。



PCBを含んだ絶縁油を使用した電気機器（トランス（左）、コンデンサ（右））の例

(5) 千葉県海岸漂着物地域対策推進事業

本事業は、海岸漂着物処理推進法に基づき、県が地域計画の作成等のために設置する協議会の運営、地域計画で定めた重点区域で実施する海岸漂着物の回収処理事業、海岸漂着物の発生の抑制に関する普及啓発等の経費を補助しました。

① 協議会の設置、運営

- ・国、県、市町村、民間団体、学識経験者等で構成する「千葉県海岸漂着物対策推進協議会」を設置し、地域計画（案）を協議しました。

② 地域計画の作成

- ・「千葉県海岸漂着物対策地域計画」（23年2月）を作成しました。

③ 重点区域における海岸漂着物の回収処理

- ・館山市（館山海岸）、鴨川市（東条広場海岸）、富津市（富津海岸）において海岸漂着物の回収処理事業を実施し、約93トンを回収しました。

④ 発生抑制に関する普及啓発

- ・海岸漂着物に関するリーフレットを作成し、各市町村や関係機関への配布を通じて、普及啓発を図っています。

（上記②、③についてはP15「Ⅱ 海岸漂着物処理の推進」参照）

